

S E N - O K U

現代鑄金作家 × 中国古代青銅器

時空を超えて共鳴する聲と聲

太古からのインスピレーションを純粋に表現した現代鑄金作家9名の新作と
中国古代青銅器が作り上げる新たな創作の空間

2 0 2 1



2021 9/11 sat. — 12/12 sun.

月曜日(9月20日は開館)、9月21日、10月25日-11月5日は休館

[会場] 青銅器館 第4展示室

[開館時間] 10時-17時(最終入館は16時30分) [入館料] 大人800円、高大生600円、中学生以下無料

[主催] 公益財団法人泉屋博古館、住友グループ各社、京都新聞 [後援] 京都市、京都市教育委員会、京博連、公益社団法人京都市観光協会

本展の入場料で下記展覧会もご覧いただけます

同時開催 | 9/11-10/24 木島櫻谷 四季の金屏風 一京都画壇とともに -
11/6-12/12 伝世の茶道具 一珠玉の住友コレクション -

Re-sonation

レゾナンス

住友コレクション
泉屋博古館
SEN-OKU HAKUKOKAN MUSEUM

中国商時代 紀元前12世紀
《鸞鳴缶》
泉屋博古館

青銅器の年
いっしょに
見よう!



SEN-OKU 泉屋
2021
ビュートーシ
びびきあう聲
R e - s o n a t i o n



見目未果
KENMOKU Mika
《ほねを いるる
ための ようき》



梶浦聖子
KAJIURA E. Seiko
《万物層累聖獣盃》



翼水幸
TATSUMI Miyuki
《ふりつもることのかげら》



三上 想
MIKAMI Sou
《鳥の青銅花器と繋ぐ花》



城戸万里子
KIDO Mariko
《依りどころ》



中西紗和
NAKANISHI Sawa
《楽園》



泉屋博古館 青銅器館では
三千年以上に作られた
中国青銅器の名品の数々を、
3つの展示室にてテーマ別に
ご紹介しています。

中国
古代
青銅器

現代
鑄金
作家

太古から連綿とつづく鑄金の技術—
これまで人類はさまざまな造形を生み出し、
その伝統は形を変えながら現代にまで受け継がれています。
その最先端に立つ現代の鑄金作家9名と、
東アジア金属工芸の源である中国古代青銅器、
未知との出会いによって生み出されるインスピレーション、
時空を超えて共鳴する聲を純粋に表現した新作を初公開。
さらにはインスピレーションのもととなった
中国古代青銅器とともに、これまでにない
刺激的でクリエイティブな空間を作り出す、
泉屋博古館初の試みの展覧会です。



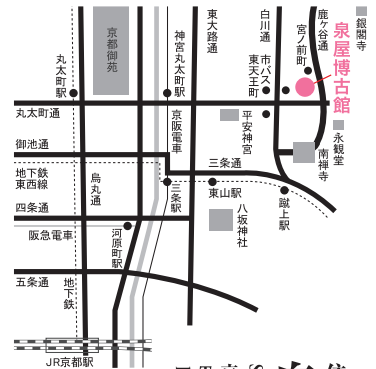
平戸香菜
HIRATO Kana
《夜露の月》



山下真守美
YAMASHITA Masumi
《夜の集》



佐治真理子
SAJI Mariko
《きてみたいこと ~Who are you?~》



E V E N T S 出陳作家による鑄物体験ワークショップ

受付開始 [ホームページ・電話(075-771-6411) 9月1日 10:00~]

すべて
・要入館料
・予約制
・小学4年生以上
対象
別途、参加費が
必要です

1. メダルをつくろう
[講師] 佐治真理子
9月25日(土)
①10:00~ ②14:00~

定員
各回
10名
参加費
1,000円
(税込)

2. イカ骨“で”つくろう
[講師] 梶浦聖子、見目未果、
佐治真理子、中西紗和、山下真守美
9月26日(日)
①10:00~ ②14:00~
11月21日(日)
①10:00~ ②14:00~

定員
各回
20名
参加費
1,000円
(税込)

3. 錫皿をつくろう
[講師] 平戸香菜
10月2日(土)
①10:00~ ②14:00~

定員
各回
10名
参加費
1,500円
(税込)

交通：京都市バス
5・93・203系統「東天王町下車
東へ200m角、
32、100系統「宮ノ前町」下車すぐ



住友コレクション
泉屋博古館
SEN-OKU HAKUKOKAN MUSEUM
京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町24
TEL 075-771-6411(代)
https://www.sen-oku.or.jp/kyoto